

本物の信仰

2012/2/12

シリーズ～旧約聖書入門～

約束を信じて(12～15章)

- アブラムは「わたしが示す地に行きなさい」という声に従い、2000km近く歩き続けた
 - 声の主は子どものいなかったアブラムに、行くならば「大いなる国民」にする、と約束された
- カナンの地(今のパレスチナ)で声の主は「あなたの子孫にこの土地を与える」と言った
 - アブラムはこの声の主を、自分の神と認めて礼拝した
- 様々な出来事の度に、声の主はアブラムに子孫繁栄を約束された
 - 「天を仰いで、星を数えることができるなら、数えてみるがよい。あなたの子孫はこのようになる。」15:5

10年目の失敗(16章)

- カナンに来て10年が経過したが、子どもは与えられなかった
- 妻のサライが耐えられなくなり、女奴隷ハガルによって子どもをもうけるよう、アブラムに頼んだ
 - 「主はわたしに子供を授けてくださいません。どうぞ、わたしの女奴隷のところに入ってください。わたしは彼女によって、子供を与えられるかもしれません。」
- ハガルは身ごもるとサライを見下げるようになった
- つらくなったサライはアブラムを責めた!
 - 「わたしが不当な目に遭ったのは、あなたのせいです。」

守られた約束(17~21章)

- アブラハムが99歳になった時,神は再び語りかけ,約束の確認をされた(17章)
 - 「わたしは、あなたとの間にわたしの契約を立て、あなたをますます増やすであろう。」17:1-2
- 神は3人の使いを送り,来年の今ごろ男の子が生まれている,と告げられた(18章)
 - 妊娠する可能性がなくなっていたサラは,この話を聞いて,「ひそかに笑った」
- アブラハムが100歳になった時,サラは神の約束通り,男の子を産み,イサクと名付けた(21章)

突然の試練(試験)(22章)

- イサクが大きくなったある日(14,5歳か?),神は突然信じられない命令をアブラハムに下された
 - 「あなたの息子、あなたの愛する独り子イサクを連れて、モリヤの地に行きなさい。わたしが命じる山の一つに登り、彼を焼き尽くす献げ物としてささげなさい」22:2
- アブラハムは次の朝早く、薪を割り、イサクを連れて出かけた
 - 途中でイサクに「焼き尽くす献げ物にする小羊はどこにいるのですか」と聞かれ、「神が備えて下さる」と答えた
 - 神が示される場所に着くと、祭壇を築き、イサクを縛って薪の上に載せた

試験,合格

- 息子を屠ろうとした時,神が止められた
 - 「その子に手を下すな。何もしてはならない。あなたが神を畏れる者であることが、今、分かったからだ。あなたは、自分の独り子である息子すら、わたしにささげることを惜しまなかった。」22:12
- アブラハムはその場所を「ヤーウェ・イルエ(主は備えて下さる)」と名付けた
- 神は再び祝福の約束をされた
 - 「自分の独り子である息子すら惜しまなかったので、あなたを豊かに祝福し、あなたの子孫を天の星のように、海辺の砂のように増やそう」

本物の信仰

神の約束を忍耐強く待ち続ける

- ・ 75歳でカナンに来て、イサクが生まれた時は100歳
- ・ アダムの失敗を取り返すため？

神の命令に<それが理不尽であっても>従う

- ・ やっと与えられた待望の男の子であっても、神の命令に従って献げようとした

神に従うことを第一とする

- ・ 「信仰によって、アブラハムは、試練を受けたとき、イサクを献げました。つまり、約束を受けていた者が、独り子を献げようとしたのです。」ヘブライ11:17